

# 車力マコガレイ種苗作出試験

(要 約)

高橋進吾

## 目 的

つがる市車力産のマコガレイ親魚から種苗の作出試験を行い、種苗放流による日本海系群の資源造成を図る。

## 材料と方法

### 1. 種苗生産技術開発

#### (1) 種苗生産

つがる市車力地先で漁獲された雌 5 尾、雄 4 尾の計 9 尾のマコガレイ親魚から、平成 25 年 4 月 11 日、4 月 19 日に人工採卵を行い、そのふ化仔魚を用いて仔稚魚の成長と生残を調査した。

#### (2) 中間育成

種苗生産で得られた稚魚を用いて、当研究所の陸上水槽（10 t 円形水槽 1 面）を用いて平成 25 年 6 月 28 日から中間育成を行い、平成 25 年 8 月 8 日につがる市車力地先に放流した。

## 結果と考察

### 1. 種苗生産技術開発

#### (1) 種苗生産

時化等が続き、十分な親魚の確保ができなかったため、雌の成熟に合わせてやむを得ず蓄養した雄の精子を使用したため、ふ化率が著しく低かった。

ふ化仔魚 28 千尾（ふ化率 2%）を用いて種苗生産を行った結果、平均全長 33.5mm、5 千尾（平均生残率 17.9%）の稚魚を生産した（表 1）。

#### (2) 中間育成

種苗生産で得られた稚魚 5 千尾を用いて、平成 25 年 6 月 28 日から飼育試験を開始した。陸上水槽を用いて 41 日間の飼育を行い、平成 25 年 8

月 8 日に平均全長 53.0 mm に成長した稚魚 4 千尾をつがる市車力地先に放流した（表 2）。

表1 マコガレイ種苗生産結果

生産 回次	ふ化仔魚の収容			取り上げ稚魚				生残率 (%)
	年月日	平均全長 (mm)	尾数 (千尾)	年月日	飼育 期間	平均全長 (mm)	尾数 (千尾)	
1	H25.4.25	4.5	20	H25.6.28	64 日	34.5	4	20.0
2	H25.5.2	4.4	8	H25.6.28	57 日	29.5	1	12.5
合 計			28			33.5	5	17.9

表2 マコガレイ中間育成(陸上水槽)結果

生産 回次	開 始			終 了(放流)				生残率 (%)
	年月日	平均全長 (mm)	尾数 (尾)	年月日	飼育 期間	平均全長 (mm)	尾数 (尾)	
1・2	H25.6.28	33.5	5,000	H25.8.8	41 日	53.0	4,000	80.0